

第1部

計画の概要

1

海津市地域福祉活動計画とは

1 計画の目的

近年、少子高齢化、核家族化が急速に進み、個人の価値観やライフスタイルが大きく変化する中、市民の暮らしの中には様々な困りごとや問題が起こっています。

地域の福祉課題を解決するには、制度による福祉サービスの提供があります。しかし、多様化した福祉課題を解決するためには、公的な制度によるサービスだけでなく、地域住民がお互いに支えあい、助け合うことによって解決する仕組みが必要です。

こうした地域の福祉課題を解決するために行われる、地域住民による取り組みや活動を「地域福祉活動」といいます。

この計画では、市民の手による地域福祉活動に必要な目標や考え方、仕組みづくりを定めることによって「福祉のまちづくり」を計画的にすすめることを目的としています。

また、自助（自分でできること）・共助（地域でできること）・公助（行政等ができること）が、それぞれにどのような役割を担い、また、社会福祉協議会が市民による福祉活動をどのように支援していくのかといった方法を示すことで、一層の「海津市の福祉のまちづくり」を推進していきます。

2 地域福祉計画（行政計画）と地域福祉活動計画（社協計画）の関係

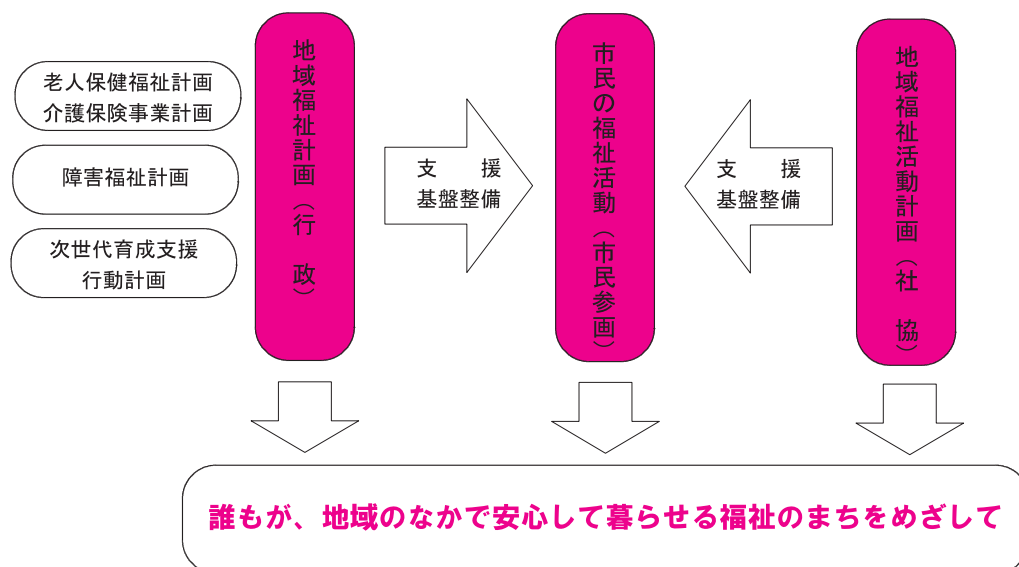
海津市では、「海津市総合開発計画」を策定し、総合的な行政施策の方向性を示しています。また、この計画を上位計画として、社会福祉法第107条に基づき、行政計画として「海津市地域福祉計画」が策定されています。

今回、社会福祉協議会が中心となって策定する「地域福祉活動計画」は、行政計画の理念を実現するための、具体的な地域活動を促進していく民間の行動計画です。

行政の策定した「地域福祉計画」と社会福祉協議会が中心となって策定した「地域福祉活動計画」は相互に連携を図りながら、共に海津市の「福祉

のまちづくり」をすすめていきます。

図 地域福祉計画と地域福祉活動計画の関係



3 計画の期間と見直し

本計画の計画期間は、「海津市地域福祉計画」と連携して平成20年度から平成24年度までの5年間とします。最終年度には、計画の達成状況进行评估し、第2期計画を策定していきます。

図 計画期間と見直し



4 計画の愛称—あいプラン

あいプランの「あい」には、様々な意味が込められています。

愛、郷土愛、隣人愛、ふれあい、助け合い、支えあい、認め合い……

そして、私の「^{アイ}」、相手の「^{あい}相」、出会いの「^{あい}会」。

「あい」に込められたやさしい気持ちが、私から隣にいる相手へと広がって、次々と地域に広がっていくよう願いを込めて名づけました。



すべての「あい」に
気持ちをこめて

5 計画の構成

本計画は、表のように3部および資料で構成されています。

部	タイトル	内 容
第1部	計画の概要	本計画の目的や位置づけ、計画期間、策定経過と計画の理念、目標などを定めています。
第2部	計画の展開（市域計画）	目標を達成するための全市的な取り組みの展開や計画の推進方法、および行政への提言を定めています。
第3部	地区別計画	市内10地区ごとにまとめられた地区の目標や取り組みを定めています。
	資 料	本計画の策定委員会名簿や策定委員会設置要綱などを掲載しています。

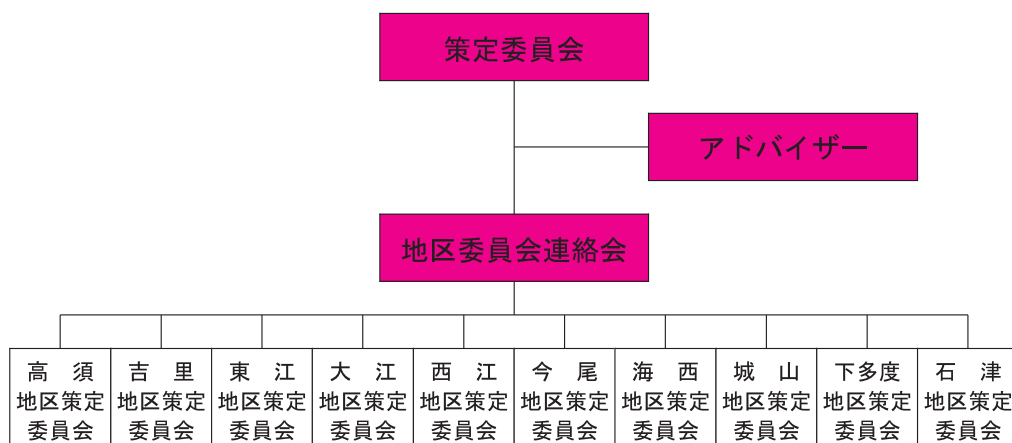
2

計画策定の体制と経過

1 計画策定の方法

今回の海津市地域福祉活動計画の策定するにあたって、市全体を対象とした記入式のアンケート調査ではなく、その地区に住む地域住民の生の声を徹底的にひろうため、小学校区を単位に地区策定委員会を立ち上げました。その各地区からいただいた意見要望を集約して、全体としての活動計画を地区委員会連絡会、策定委員会でまとめる方法をとりました。

図 海津市地域福祉活動計画策定体制



2 地区策定委員会の開催状況

市内10カ所の小学校区ごとに、自治会や福祉関係団体などの関係者を中心に概ね20名から25名で組織しました。メンバーには、自治会や福祉関係者の他に、学校長、郵便局職員、消防団員など地域の実情をよく知る方々に参加していただきました。地区策定委員会では、地域における福祉課題の現状と、その解決方策について3～5回ほど、延べ43回各地区で話し合いを行いました。

地区策定委員会の開催状況

【 第 1 回 】

平成19年	8月 4日(土)	19:30~	吉里地区	鹿野一色集会所
	8月 8日(水)	13:30~	今尾地区	ふれあいセンター
	8月19日(日)	19:00~	大江地区	中無垢里集会所
	8月20日(月)	19:00~	東江地区	東江小学校
	8月22日(水)	19:00~	下多度地区	みかげの森
	8月27日(月)	19:00~	高須地区	文化センター
	8月28日(火)	19:30~	西江地区	帆引新田集会所
	8月29日(水)	19:00~	石津地区	働く女性の家
	8月31日(金)	19:00~	海西地区	海西公民館
	9月14日(金)	19:00~	城山地区	文化会館

【 第 2 回 】

平成19年	9月 5日(水)	13:30~	今尾地区	ふれあいセンター
	9月 9日(日)	19:00~	吉里地区	鹿野一色集会所
	9月16日(日)	19:00~	大江地区	中無垢里集会所
	9月19日(水)	19:00~	高須地区	総合福祉会館ひまわり
	9月20日(木)	19:00~	下多度地区	みかげの森
	9月21日(金)	19:00~	海西地区	海西公民館
	9月24日(月)	19:00~	西江地区	帆引新田集会所
	9月25日(火)	19:00~	東江地区	東江小学校
	9月28日(金)	19:00~	石津地区	働く女性の家
	10月 2日(火)	19:00~	城山地区	文化会館

【 第 3 回 】

平成19年	10月 3日(水)	13:30~	今尾地区	ふれあいセンター
	10月11日(木)	19:00~	高須地区	総合福祉会館ひまわり
	10月17日(水)	19:00~	下多度地区	みかげの森
	10月18日(木)	19:00~	東江地区	大和田集会所
	10月19日(金)	19:00~	海西地区	海西公民館
	10月21日(日)	19:00~	吉里地区	鹿野防災センター
	10月23日(火)	19:00~	石津地区	働く女性の家
	10月25日(木)	19:00~	西江地区	帆引新田集会所
	10月27日(土)	19:00~	大江地区	大江小学校
	10月30日(火)	19:00~	城山地区	文化会館

【 第 4 回 】

平成19年10月29日（月）19：00～	高須地区	総合福祉会館ひまわり
10月31日（水）19：00～	下多度地区	みかげの森
11月 7日（水）13：30～	今尾地区	ふれあいセンター
11月12日（月）18：00～	城山地区	ゆとりの森
11月13日（火）19：00～	西江地区	帆引新田集会所
11月14日（水）19：00～	石津地区	働く女性の家
11月15日（木）19：00～	東江地区	大和田集会所
11月22日（木）19：00～	海西地区	海西公民館
11月24日（土）19：00～	吉里地区	鹿野防災センター

【 第 5 回 】

平成19年11月 8日（木）19：00～	下多度地区	みかげの森
11月19日（月）19：00～	高須地区	総合福祉会館ひまわり
12月 4日（火）13：30～	今尾地区	ふれあいセンター
平成20年 3月 3日（月）19：00～	城山地区	中部防災センター



地区策定委員会

③ 地区委員会連絡会・策定委員会の開催状況

(1) 地区委員会連絡会

地区策定委員会の委員長と副委員長によって、計20名で組織しました。地区委員会連絡会は策定委員も同席し、地区ごとの情報交換や意見交換を行いました。

地区委員会連絡会の開催状況

平成19年10月15日	第1回	地区委員会連絡会	総合福祉会館ひまわり
12月12日	第2回	地区委員会連絡会	総合福祉会館ひまわり



地区委員会連絡会

(2) 策定委員会

市内10カ所の小学校区から1人ずつ、公募委員を含め各種団体の代表者など計10名で組織しました。地区策定委員会での協議結果に基づいて、市全体の計画案について話し合いを行いました。

策定委員会の開催状況

平成19年	5月31日	第1回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
	6月21日	第2回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
	12月20日	第3回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
平成20年	1月10日	第4回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
	1月24日	第5回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
	2月 7日	第6回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
	2月15～16日	第7回	策定委員会	グリーンハイツ養老（合宿）
	2月28日	第8回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり
	3月27日	第9回	策定委員会	総合福祉会館ひまわり

4 研修会等の開催状況

(1) 平成18年度地域福祉活動研修会

本計画の策定にあたり、広く住民の方々の意見や参加を求め、ともに海津市の福祉に関する将来像を多方面から考察をすすめるために研修会を実施しました。

日 時：平成18年7月26日 場所：海津市文化センター

対 象：市議会議員・区長・自治会長・社協理事・社協評議員・民生児童委員・福祉推進委員・近隣ボランティア・ボランティア連絡協議会・行政職員

テーマ：「海津市の未来が幸せであるために一住民が主役、福祉のまちづくり」

内 容：講義「地域福祉（活動）計画の意義と必要性」

講師 中部学院大学 教授 阪野貢氏

パネルディスカッション「海津市の未来が幸せであるために」

パネリスト 海津市社会福祉協議会 会長 勅使川原文生氏

元海津町地域福祉活動計画策定委員 委員長 伊藤常行氏

NPO法人まごの手クラブ 副理事長 西脇幸喜氏

海津市ボランティア連絡協議会 会長 河村淑子氏

アジア障害者の会 代表 伊藤国男氏

コーディネータ 阪野貢氏（前出）



地域福祉活動研修会

（２）平成19年度地域福祉活動計画研修会

本計画の意義や必要性についての理解を深め、理事や社協職員がどのような立場で計画策定に関わることができるのかを考え、社協全体で取り組むための意思統一を図ることを目的として開催しました。

日 時：平成19年2月14日 場所：海津市総合福祉会館ひまわり
対 象：社協理事および監事、社協全職員
内 容：説明1「海津市地域福祉計画の概要」（海津市役所福祉総務課）
説明2「海津市地域福祉活動計画の策定方針」（海津市社協地域福祉課）
講義「社会福祉協議会と地域福祉活動計画」
講師 中部学院大学 教授 阪野貢氏

（３）地域福祉活動推進大会

本計画の概要を住民に広く知っていただくことと、計画の実行に参加いただくことを啓発することを目的として開催しました。

日 時：平成20年3月9日 場所：海津市文化会館
対 象：海津市市民
内 容：報 告「海津市地域福祉活動計画について」
策定委員 委員長 永松洸氏
^{ていだん}鼎 談「市民みんなで幸せな暮らしと豊かな地域社会を創る」
^{ていだん}鼎 談 者 海津市 市長 松永清彦氏
中部学院大学 教授 阪野貢氏
海津市社会福祉協議会 会長 勅使川原文生氏



地域福祉活動推進大会「報告」



^{ていだん}地域福祉活動推進大会「鼎談」

3

計画の理念と目標

1 計画の理念

**市民みんなで幸せな暮らしと豊かな地域社会を創る
～みんなの力で地域・福祉の活性化を～**

計画の理念は、市民のみなさんが、この「理念」を共有し、ともに協力しあって幸せな暮らしと豊かな地域社会（このまちで暮らしてよかったと思える社会）を実現していくよう掲げました。



2 計画の目標

計画の理念を達成するために、本計画で取り組む活動の目標として、次の4つを設定しました。この目標ごとに、活動を展開していきます（次項の計画の体系を参照）。

1 支えあいを大切にする組織づくり

住民による助け合い活動が充実し、きめ細かに行われるよう支えあいを大切にする組織づくりをすすめます。

2 安心して暮らせる地域づくり

快適な暮らしを守ることは、住民生活の基本となる望みです。地域の基盤づくりをすすめ、安心して暮らせる地域づくりをすすめます。

3 美しく住みやすい環境づくり

幸せな暮らしを支えるため、生活の基本となる、美しく住みやすい環境づくりをすすめます。

4 心豊かにふれあう人づくり

人の心が、人を動かし、人を支えることができます。人の心を大切にした、心豊かにふれあう人づくりをすすめます。

3 計画の体系

